



2022年2月7日

各 位

会社名 株式会社住友倉庫
 代表者名 社長 小野 孝 則
 (コード番号 9303 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経理部長 星野公彦
 (電話 06-6444-1183)

通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ、2021年11月9日に公表しました通期連結業績予想及び期末配当予想について、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	219,000	25,000	27,500	17,500	214.92
今回修正予想 (B)	223,000	27,000	29,500	18,800	231.44
増減額 (B - A)	4,000	2,000	2,000	1,300	—
増減率	1.8%	8.0%	7.3%	7.4%	—
(参考)前期実績 (2021年3月期)	192,024	10,963	13,552	8,454	101.72

(2) 理由

当第3四半期連結累計期間の営業利益（181億10百万円）は、通期計画（250億円）に対し72.4%の進捗率となっておりますが、これは海運事業（在外連結子会社である海運子会社の決算日は12月末日）の第4四半期会計期間における業績が第3四半期会計期間の業績からさらに伸長することを計画に織り込んでいることが要因であり、全体の業績は海運事業を含め、堅調に推移いたしました。

第4四半期連結会計期間におきましては、海運事業の業績の第3四半期会計期間からの伸長が計画を上回ることが見込まれるとともに、物流事業では国際輸送業の取扱拡大並びに海上運賃及び航空運賃の現行水準が通期にわたり持続すると見込まれます。このため、全体の通期連結業績予想を上記のとおり修正することといたしました。

2. 期末配当予想の修正（増配）

（1）期末配当予想

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	—	48円00銭	86円00銭
今回修正予想	—	54円50銭	92円50銭
当期実績	38円00銭	—	—
前期実績 (2021年3月期)	24円00銭	24円00銭	48円00銭

（2）理由

当社は2020年度を初年度とする3か年の中期経営計画を定め、中長期の企業価値向上を図るとともに、引き続き株主還元を拡充するとの方針のもと、剰余金の配当については利益水準にかかわらず1株につき47円の年間配当金を維持することとし、計画期間において増配の継続を目指すこととしております。このような方針のもと、当期の剰余金の配当につきましては、配当性向40%を基準とすることとし、昨年11月9日に当期の配当予想を1株につき86円（中間配当金38円・期末配当金予想48円）として公表いたしました。

今般、「1. 通期連結業績予想の修正」のとおり、通期連結業績予想を上方修正することとしたため、上記方針に基づき、当期の年間配当金予想を1株につき92円50銭、実施済みの中間配当金を差し引いた期末配当金予想を直近予想の48円から6円50銭増配の1株につき54円50銭に修正することといたしました。

（注）上記の通期連結業績予想及び期末配当予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績及び配当金は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上